



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月10日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 増田製粉所
コード番号 2008 URL <http://www.masufun.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 武政 亮佐
問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長 (氏名) 岩永 和弘

TEL 078-681-6701

四半期報告書提出予定日 平成23年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	2,657	5.5	259	19.0	264	21.0	115	36.9
23年3月期第1四半期	2,517	△10.8	217	△10.4	218	△9.2	84	△1.1

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 152百万円 (28.4%) 23年3月期第1四半期 118百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	12.71	—
23年3月期第1四半期	9.28	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	8,087	3,493	37.8
23年3月期	7,583	3,398	39.5

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 3,054百万円 23年3月期 2,995百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	—	—	6.00	6.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	6.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,000	1.7	330	△1.5	320	△3.9	120	△4.1	13.15
通期	8,700	2.8	500	8.0	480	5.1	250	5.5	27.40

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期1Q	10,000,000 株	23年3月期	10,000,000 株
② 期末自己株式数	24年3月期1Q	877,276 株	23年3月期	877,276 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期1Q	9,122,724 株	23年3月期1Q	9,123,240 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想につきましては、現時点において合理的であると判断するデータに基づいて作成しており、様々な不確定要素が内在しているため、実際の業績は予想数値と異なる可能性があります。また、業績の予想の前提となる仮定等については、(添付資料)2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	5
第1四半期連結累計期間	5
(3) 継続企業の前提に関する注記	6
(4) セグメント情報等	6
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、回復基調にあるものの、雇用情勢や個人所得が好転するには至らず、消費者の先行き不安感から節約志向が依然として高く、経営環境は非常に厳しいものとなりました。

また、平成23年3月1日に発生した東日本大震災の影響により、経済活動は大きく落ち込み、先行き不透明な状況となりました。

このような環境下、当社グループは企業体質強化に努め、合理化、効率化を強力に推進し、当社グループの販売網や製品特性を活かした販路拡大の促進など、業績の向上に努力いたしますとともに、業務提携先である日東富士製粉株式会社とのシナジー効果の創出に注力いたしました。一方で、外国産小麦の政府売渡価格が平成23年4月から平均18%引き上げられたことに伴い、業務用小麦粉の販売価格を改定いたしました。

この結果、当第1四半期の売上高は2億6千577百万円（前年同期比1億3千9百万円増、5.5%増）となりました。営業利益は2億5千9百万円（前年同期比4千1百万円増、19.0%増）、経常利益は2億6千4百万円（前年同期比4千5百万円増、21.0%増）、四半期純利益は1億1千5百万円（前年同期比3千1百万円増、36.9%増）、包括利益は1億5千2百万円（前年同期比3千3百万円増、28.4%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

なお、当社グループは、従来、製粉・食品・畜産の3つを報告セグメントとしておりましたが、当第1四半期連結会計期間の期首より、報告セグメントを製粉・食品の2つに変更し、報告セグメントに含まれない「その他」の区分に含まれる事業を製粉セグメントに統合しております。

①製粉

当社グループの主要事業である製粉事業におきましては、拡販に努めた結果、数量ベースで前年を上回りました。その結果、売上高は1億4億7百万円（前年同期比7千2百万円増、5.5%増）、営業利益は1億2千4百万円（※前年同期比3千9百万円減、24.0%減）となりました。

※当社グループは、従来、製粉・食品・畜産の3つを報告セグメントとしておりましたが、当第1四半期連結会計期間の期首より、報告セグメントを製粉・食品の2つに変更し、報告セグメントに含まれない「その他」の区分に含まれる事業を製粉セグメントに統合しております。また、それと同時に全社費用の配賦方法を見直しております。これにより、従来調整額に含まれていた全社費用の金額である6千万円が製粉セグメントの営業費用に含まれることとなり、製粉の営業利益が同額減少しております。

②食品

食品事業におきましては、手延素麺の販売が伸びたことにより、売上高は1億2億5千万円（前年同期比1億4千3百万円増、12.9%増）、営業利益は1億3千1百万円（前年同期比1千7百万円増、15.4%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期末における総資産残高は前連結会計年度末に比べ5億3百万円増加し、80億8千7百万円となりました。

流動資産残高は前連結会計年度末に比べ5億4千7百万円増加し、45億7千5百万円となりました。この主な要因は、受取手形及び売掛金が6億3百万円、商品及び製品が3億7千8百万円、現金及び預金が1億7千5百万円増加した一方で、未収入金が6億4千3百万円減少したことによるものであります。

固定資産残高は前連結会計年度末に比べ4千3百万円減少し、35億1千1百万円となりました。この主な要因は、有形固定資産が2千9百万円、投資有価証券が6百万円減少したことによるものであります。

負債の残高は、前連結会計年度末に比べ4億8百万円増加し、45億9千3百万円となりました。この主な要因は、短期借入金が増加したことによるものであります。

純資産の残高は、利益剰余金が6千1百万円増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ9千4百万円増加し、34億9千3百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想につきましては、平成23年5月11日に公表いたしました業績予想を変更していません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	627,910	803,448
受取手形及び売掛金	1,018,861	1,622,424
商品及び製品	979,004	1,357,564
原材料及び貯蔵品	658,210	711,584
繰延税金資産	43,836	34,057
その他	705,634	55,658
貸倒引当金	△4,969	△9,135
流動資産合計	4,028,488	4,575,602
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,453,743	1,431,913
機械装置及び運搬具（純額）	1,151,577	1,134,912
土地	377,665	377,665
その他（純額）	39,954	48,684
有形固定資産合計	3,022,940	2,993,175
無形固定資産		
その他	6,990	6,270
無形固定資産合計	6,990	6,270
投資その他の資産		
投資有価証券	330,930	324,577
長期貸付金	6,081	5,553
繰延税金資産	13,814	17,009
その他	184,935	174,996
貸倒引当金	△10,257	△9,984
投資その他の資産合計	525,505	512,151
固定資産合計	3,555,436	3,511,597
資産合計	7,583,925	8,087,199

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	524,474	499,846
短期借入金	2,833,004	3,303,004
未払法人税等	107,362	102,048
役員賞与引当金	8,000	1,250
その他	320,699	332,933
流動負債合計	3,793,540	4,239,083
固定負債		
長期借入金	215,906	187,655
退職給付引当金	62,877	64,738
その他	113,014	102,316
固定負債合計	391,797	354,709
負債合計	4,185,338	4,593,792
純資産の部		
株主資本		
資本金	500,000	500,000
資本剰余金	67,638	67,638
利益剰余金	2,571,697	2,632,900
自己株式	△202,486	△202,486
株主資本合計	2,936,848	2,998,052
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	59,060	56,510
その他の包括利益累計額合計	59,060	56,510
少数株主持分	402,677	438,844
純資産合計	3,398,586	3,493,406
負債純資産合計	7,583,925	8,087,199

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
売上高	2,517,637	2,657,354
売上原価	1,980,234	2,081,021
売上総利益	537,402	576,333
販売費及び一般管理費	319,800	317,297
営業利益	217,602	259,036
営業外収益		
受取利息	44	40
受取配当金	5,406	6,377
受取賃貸料	396	401
助成金収入	—	748
その他	3,005	3,129
営業外収益合計	8,853	10,697
営業外費用		
支払利息	6,449	4,613
その他	1,714	959
営業外費用合計	8,163	5,573
経常利益	218,291	264,160
特別損失		
固定資産除却損	335	215
投資有価証券評価損	18,009	3,225
特別損失合計	18,345	3,440
税金等調整前四半期純利益	199,946	260,720
法人税等	82,634	106,455
少数株主損益調整前四半期純利益	117,311	154,265
少数株主利益	32,641	38,325
四半期純利益	84,669	115,939
少数株主利益	32,641	38,325
少数株主損益調整前四半期純利益	117,311	154,265
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,112	△2,208
その他の包括利益合計	1,112	△2,208
四半期包括利益	118,423	152,056
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	86,337	113,389
少数株主に係る四半期包括利益	32,086	38,667

- (3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

- I 前第1四半期連結累計期間（自平成22年4月1日 至平成22年6月30日）
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損 益及び包括利 益計算書計上 額 (注) 2
	製粉	食品	畜産	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,334,281	1,107,199	76,156	2,517,637	—	2,517,637
セグメント間の内部売上高又は振替高	41,914	2,378	—	44,293	△44,293	—
計	1,376,196	1,109,578	76,156	2,561,931	△44,293	2,517,637
セグメント利益又は損失 (△)	164,244	113,836	△11,879	266,201	△48,599	217,602

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額の内容は以下のとおりであります。

(単位：千円)

利益	金額
セグメント間取引消去	10,299
全社費用※	△58,898
合計	△48,599

※ 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない親会社本社の総務部門等管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整しております。

- II 当第1四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損 益及び包括利 益計算書計上 額 (注) 2
	製粉	食品	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,407,119	1,250,235	2,657,354	—	2,657,354
セグメント間の内部売上高又は振替高	40,605	2,443	43,048	△43,048	—
計	1,447,724	1,252,678	2,700,403	△43,048	2,657,354
セグメント利益	124,815	131,319	256,135	2,901	259,036

(注) 1. セグメント利益の調整額2,901千円はセグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整しております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当社グループは、従来、製粉・食品・畜産の3つを報告セグメントとしておりましたが、当第1四半期連結会計期間の期首より、報告セグメントを製粉・食品の2つに変更し、報告セグメントに含まれない「その他」の区分に含まれる事業を製粉セグメントに統合しております。また、それと同時に全社費用の配賦方法を見直しております。

これは、前連結会計年度末に畜産事業を譲渡したことを契機に、業績管理の方法を見直したことに伴い、従来配賦不能営業費用とみなしていた全社費用についてセグメント別の営業利益をより適切に表示するために一定の配賦基準により各セグメントに配賦したものであります。

これにより、従来調整額に含まれていた全社費用の金額である60,160千円が製粉セグメントの営業費用に含まれることとなり、製粉のセグメント利益が同額減少しております。なお、上記「1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報」における前第1四半期連結累計期間の情報については、変更後の報告セグメント及び、変更前の全社費用の配賦方法により作成しております。

- (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。